

# Step

# ～破～

Step～破～

野間中学校 第2学年  
学年通信 第16号  
平成30年10月11日発行

## 中学校生活の折り返し地点

2年生の廊下のホワイトボードにも書きましたが、この10月は皆さんにとってのターニングポイント＝折り返し地点です。3年間は長いか短いかは人によって感じ方が違うのですが、入学式からの1年半を終え、卒業式までの1年半をスタートするのが今なのです。ちょっとだけ今までの中学校生活を振り返ってみましょう。長々と書くつもりはありません。キーワードだけ。

入学式。部活動開始。宿泊研修。転入生。ボランティア。野中祭。福祉実践教室。半田班別研修。卒業式。2年生になって、クラス替え。郡上八幡研修。主役となった部活。そして今の君たち…。これからの1年半はゴールへの道のり。「わたしはどういう人間か」「どんな人になりたいか」「そのためには今どうあるべきか」。今年の3月に見た感動の卒業式は、充実した3年間があってこそそのもの。これから押し寄せてくる課題や困難の波から逃げずに、真っ向から取り組み、「その時の自分」ができることを精一杯やって、本当の意味での楽しい中学校生活を送りましょう。

### 野間中をよろしく

＝後期生徒会役員決定＝

去る9月28日に行われた選挙により、後期生徒会役員が決まりました。学校を引っばっていくリーダーのみなさん、がんばってください。学習と部活動とそして生徒会活動。時間はいくらあっても足りないかもしれません。でも、進んで大きな責任を選んだことの意義はそこにもあります。限られた時間をいかに有効に使うか。それを学び、身につけるチャンスです。

これは生徒会役員に限ったことではありません。後期の学級の係、委員会、野中祭では応援団のリーダーや合唱のパートリーダー、体育祭種目リーダーなどなど。避けていけば面倒くさいことはしなくても過ごせるけど、進んでみんなのために責任ある仕事に挑戦する2年生であってほしいものです。



後期生徒会役員の6人

役職・名前	決意と抱負	公約
生徒会長 大林 拓人	自分は前期で級長として活動してきました。級長はクラスをまとめる仕事です。男女合わせて40人だったので、三役を抜くと35人。そして、今年から三役と同じような行動をする補佐が追加されたので、実際には30人を三役と補佐を合わせて10人でまとめています。次はこの6人で全校生徒をまとめていかなければいけません。自分の責任は今以上に大きくなりますが、仲間のために、全校生徒のために明るく元気な学校づくりに精一杯頑張ります。ご協力よろしくお願いします。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○オレンジリボン運動の実施</li> <li>○あいさつ運動の強化</li> <li>○清掃キャンペーン強化</li> </ul>



生徒会役員 天木 和	私は野中生全員の手本となるように、まずは「自分から」を目標に活動をしていきたいです。私たち生徒会執行部が、当たり前前を当たり前に行い、真似してもらえよう行動をして、全員に伝えていきたいです。 そして、校長先生の目指す「愛と夢のある学校」づくりに貢献したいです。あいさつ運動では、自分から気持ちのよいあいさつをして、さわやかに学校生活を送れるようにします。 私は後期生徒会に選ばれたからには、一生懸命活動し、「野間中をもっとよい学校に変えてみせる」という気持ちで頑張ります。 明るい未来の待つ野間中生のために、一生懸命頑張ります。よろしくお願ひします。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○自分の意見を発信していける学校づくり</li> <li>○誰でも意見を出せるアンケートの実施</li> </ul>
生徒会役員 岸岡 空良	私はこの後期生徒会役員として、まず「粉骨砕身」という言葉を胸に頑張ります。 私の目標は自分の公約はもちろん、役員全員の公約も確実に達成できるよう、協力することです。そして、言われたことだけや求められた行動だけをするのではなく、その行動に自分なりの工夫や機転をきかせ、よりよくすることを念頭におき、行動します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○積極的な行動</li> <li>・掃除キャンペーン</li> <li>○凡事徹底への意識向上</li> <li>○エコキャップ回収活動</li> </ul>
生徒会役員 平野 葵梨	「忘れ物〇へ向けた取り組み」では一人一人が忘れ物〇への意識を高め、キャンペーンを行い、忘れ物が減るよう努めていきます。 「あいさつ運動強化」では私たち自身が気持ちのよいあいさつをして、この野間中を盛り上げていきたいです。代議員として朝のあいさつ運動に参加していて、元気が足りないと感じました。全員が明るく笑顔であいさつができたなら…と強く感じたので、公約として掲げました。単なる「あいさつ」が「よいあいさつ」となれば、校長先生が掲げる「愛と夢のある学校」に近づくと思ひます。 私はこの公約を掲げ、野間中生徒会としてより良い学校づくりに励んでいきます。この野間中を生徒皆さんの自慢の学校にしたいです。野間中のために精一杯頑張ります。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○忘れ物〇へ向けた取り組み</li> <li>○あいさつ運動の強化</li> </ul>
生徒会役員 都筑 康誠	私はあいさつを通して、野間中学校をもっと明るい学校にしていきたいです。そのために生徒会役員として自ら進んであいさつをしていき、学校全体に広めていきたいです。また、清掃キャンペーンの強化にも取り組んでいきます。学校を美しくし、今よりもより良い環境で授業を受けてもらい、充実した学校生活を送ってもらえるようにしたいです。 生徒会役員としての自覚をもち、何事にも全力で取り組んでいきます。ご協力よろしくお願いします。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○あいさつの強化</li> <li>○清掃キャンペーン強化</li> </ul>
生徒会役員 永井 奏羽	役員になったからには公約を果たします。生徒会と生徒をつなぐことも常に意識して行動していきます。初めてやることだから心配事もありますが、私は学校をより良くしていく立場として、今まで以上に頑張っていきます。 学校の改善点を生徒の皆さんと共有し、生徒の皆さんに“生徒会”という存在を浸透させていこうと考えています。 新しいことはできなくても、より良い学校をつくりたいので、ご協力お願いいたします。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○あいさつ運動活性化</li> <li>○黙々清掃の徹底</li> </ul>



※学校のwebページにも掲載しておりますので、ご確認いただくと幸いです。